

グループ一体となった取り組み

国内・海外の関係会社と一体となって環境問題に取り組んでいくため、連絡会議を定期的
に開催しています。また、グループ全体での発表会・講演会、表彰制度、フォトコンテス
トなども実施しています。

関係会社環境問題連絡会議

国内製造会社を中心とした関係会社（計36社）の
環境担当責任者で構成された会議であり、グルー
プの共通方針・課題の討議、各社の取り組み状況
や法規制などの情報交換などを行いました（計2回
開催 通算11回開催）。

主な討議結果

- グリーン購入（調達）に関する取り組みの推進
- 廃棄物処理業者に関する各社監査情報などの共
有化推進
- グループ各社環境関連ホームページの開設促進
と相互リンク

また、各社の優れた環境技術やノウハウをグルー
プ内に展開するため、取り組みテーマごとの技術
交流会も開催しました（計8回 通算29回）。

技術交流会の開催テーマ

- 環境マネジメントシステム
- 製品リサイクル対策
- 工場廃棄物減量化対策
- 化学物質排出削減対策
- 省エネルギー対策
- 有害大気汚染物質対策

例えば、製品リサイクル対策の技術交流会では、
鉛フリーはんだやノートパソコン用環境配慮型包
装技術の開発、環境ラベルについての取り組み事
例の発表を行いました。



関係会社環境問題連絡会議



関係会社技術交流会

海外グループ環境問題連絡会議

第2回全体会議（1997年11月）の合意事項に基づいて、北米、アジア・オセアニアの各地域ごとに環境問題へ取り組んでいくための地域別会議を開催しました。欧州の地域会議は、1999年9月に行われる予定です。なお、第3回全体会議を1999年11月に開催（日本）する予定です。

北米：1998年9月開催

参加会社（5社、8名）

- 富士通ネットワーク・コミュニケーションズ
- 富士通コンピュータ・プロダクツ・オブ・アメリカ
- 富士通コンピュータ・パッケージング・テクノロジーズ
- 富士通コンパウンド・セミコンダクター
- アムダール

主な討議結果

- 環境マネジメントシステム認証取得の目標決定
- 廃棄物リサイクルの積極的な推進を決定
- 環境活動状況の情報交換



北米地域別会議出席メンバー（アメリカにて開催）

アジア・オセアニア：1998年11月開催

参加会社（7社、20名）

- 富士通コンポーネント・マレーシア（マレーシア）
- 富士通マイクロエレクトロニクス・マレーシア（マレーシア）
- 富士通コンピュータ・システムズ・マレーシア（マレーシア）
- 富士通マイクロエレクトロニクス・アジア（シンガポール）
- 富士通タイランド（タイ）
- 富士通コンピュータ・プロダクツ・オブ・ザ・フィリピンズ（フィリピン）
- 富士通コンピュータ・プロダクツ・オブ・ベトナム（ベトナム）

主な討議結果

- 環境関連ホームページの開設促進
- 環境マネジメントシステム、省エネルギー機器、環境対策装置などの情報の電子メールを利用した情報交換の推進



アジア・オセアニア地域別会議（マレーシアにて開催）

海外環境情報ネットワーク

海外の関係会社を結ぶネットワークを通じ、環境情報を共有化することにより情報の有効活用を図りました。

事例

- ドイツ情報処理機器廃棄規制令に対するドイツ業界団体の見解
- 同業他社の環境取り組み
- 環境貢献賞やフォトコンテストの募集

ネットワーク参加社数

- 北米・南米……………14社
- アジア・オセアニア……………25社
- 欧州……………16社（計21カ国 55社）

グループ一体となった取り組み

富士通エコフォーラム'98

グループ各社の環境問題への取り組み事例や技術を紹介し、意識高揚・実行促進および情報交流などを目的に、富士通エコフォーラム'98を開催しました（通算5回目）。

このフォーラムでは、工場環境保全活動事例、製品関連技術事例（製品リサイクル技術、梱包材の開発）、研究・開発事例の発表や社外講師による他社リサイクル活動の講演などを実施しました（約200名参加）。



講演会（上）と発表会（下）

環境貢献賞

国内・海外の関係会社も対象に、環境保全活動に関して優れた成果をあげた工場、部門、個人を表彰する制度を1995年度から毎年実施しています。1998年度は、前年度（44件）を上回る計58件（国内50件、海外8件）の応募があり、環境貢献賞5件、環境貢献奨励賞10件が選ばれ、環境担当役員による表彰を行いました。

受賞テーマ

環境貢献賞：

- 熊谷工場多目的型ビオトープ構築による工場排水の水質改善と自然との共生
（熊谷工場 環境推進委員会 大気・水質・振動・騒音分科会）
- 3,600名の環境管理活動について
（長野工場）
- 省電力管理ソフトPowerPanelによるFMV-BIBLO製品化
（ソフトウェア事業本部 WindowsNT*開発企画プロジェクト）
- 環境家計簿ソフトウェア「COCODIET」の商品化および普及活動
（富士通エフ・アイ・ピー環境家計簿プロジェクト）
- Pollution Prevention and Resource Conservation /Protecting The Earth
（アムダール 本社）



環境貢献賞の表彰式
（写真右：環境担当役員 大瀧常務取締役）

*1 Windows NT：
Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。

環境フォトコンテスト

国内・海外の関係会社も対象に、写真を通じて環境保全の大切さを訴えることを目的として、1995年度から環境フォトコンテストを毎年実施しています。1998年度は、前年度（75件）を上回る計267件（国内76件、海外191件）の応募があり、最優秀賞1件、優秀賞2件、特別賞1件、入賞5件、佳作8件が選ばれ、環境担当役員による表彰を行いました。



最優秀賞：「重油の回収作業」



優秀賞：「緑陰」



優秀賞：「Interdependence」



特別賞：「Rocks」